

# ホームズ君「絵でみる見積書※」の積算方法

※正式名称「絵でみる耐震補強概算御見積書」

## ■「絵でみる補強計画書」(耐震診断Pro)の読み方

「絵でみる補強計画書」

■補強数量集計表

項目	1階	2階	合計	表示記号
外壁側補強工事(箇所)	4	0	4	A~B
内壁側補強工事(箇所)	6	0	6	C~D
面材耐力壁(箇所)	9	0	9	E~J
面材非耐力壁(箇所)	0	0	0	
筋かい・制震装置(箇所)	2	0	2	K~P
木製筋かい接合部(金物数)	16	0	16	
金物単独補強柱(箇所)	2	0	2	Q
柱頭柱脚金物補強(金物数)	21	0	21	
劣化補修(箇所)	3	0	3	R, S
基礎部分補強(m)	5.92			T
建物軽量化	重い → 軽い			U

計算式:  $T = 6.5 \times 0.91(\text{モジュール}) \approx 5.92$

## ■各工事項目に含まれる内容

- 仮設・解体・復旧工事(材工共) 表示記号:A~D**
  - 【内壁】
    - 仮設工事
    - 解体工事(内壁)
    - 木工事(木材)
    - 木工事(釘金物)
    - 木工事(大工手間)
  - 【外壁】
    - 仮設工事
    - 解体工事(外壁)
    - 木工事(木材)
    - 木工事(建材)
    - 木工事(釘金物)
    - 木工事(大工手間)
    - 復旧工事(外壁など)
- 壁補強工事(材工共) 表示記号:E~P**
  - 補強部材材料費(面材、筋かい、制震装置、間柱、金物など)
  - 取付費
- 柱接合部金物補強工事 表示記号:Q**
  - 仮設工事
  - 解体工事
  - 材料費(金物など)
  - 取付費
  - 復旧工事
- 劣化補修工事(壁・柱) 表示記号:R, S**
  - 仮設工事
  - 撤去工事
  - 復旧工事
  - 材料費
  - 大工手間
- 基礎補強工事 表示記号:T**
  - 仮設工事(墨出し、養生)
  - 撤去工事(モルタルはつり、処分、小運搬)
  - 基礎工事(鉄筋加工取り付け、コンクリート打設、モルタル仕上げなど)
- 建物軽量化工事 表示記号:U**
  - <屋根葺き替え工事>
    - 仮設工事
    - 撤去工事(屋根材の撤去、処分)
    - 葺き替え工事(スレート系(無石綿)仕上げ等)
  - <その他軽量化工事>
    - 屋根葺き替え以外の建物軽量化を目的とした工事の費用を1式として計上します。
- その他工事**
  - ①~⑥の工事に該当しない工事について、1式としてその費用を計上します。

## ■工事項目別の積算方法

工事項目	数量	単位	「絵でみる補強計画書」凡例	「絵でみる補強計画書」■補強数量集計表	積算内容 / 参考金額
<b>①仮設・解体・復旧工事(材工共)</b>					
外壁側 3尺	4	箇所	A	→	外壁側補強工事 ・外壁(内壁)側からの工事箇所(仮設・解体・復旧工事)を集計します。 ※3尺:3尺以下の箇所、6尺:3尺を超える箇所 【参考価格】 外壁側 3尺:10.0万円~20.0万円/箇所 6尺:16.0万円~32.0万円/箇所 内壁側 3尺: 8.0万円~15.0万円/箇所 6尺:13.0万円~25.0万円/箇所
外壁側 6尺	0	箇所	B	→	
内壁側 3尺	5	箇所	C	→	
内壁側 6尺	1	箇所	D	→	
<b>②壁補強工事(材工共)</b>					
耐力壁(面材1)	9	箇所	E	■ 耐力壁 ●●●● 一般壁	面材耐力壁 ・面材で補強した補強箇所を集計します。 ・面材の材種ごとに集計されます。 ※3尺、6尺に関係なく集計します。 【参考価格】 0.5万円~20.0万円/箇所 例)構造用合板:0.8万円/箇所、石膏ボード:0.5万円/箇所
耐力壁(面材2)	0	箇所	F		
耐力壁(面材3)	0	箇所	G		
耐力壁(面材4)	0	箇所	H		
耐力壁(面材5)	0	箇所	J		
耐力壁(筋かい1)	1	箇所	K	▲ 筋かい(シングル)	筋かい・制震装置 ・筋かい(制震装置)で補強した工事箇所を集計します。 ・筋かい(制震装置)の材種ごとに集計されます。 ※3尺、6尺に関係なく集計します。 【参考価格】 0.5万円~80.0万円/箇所 例)筋かい45×90mm:1.0万円/箇所
耐力壁(筋かい2)	1	箇所	L	▲ 筋かい(ダブル)	
耐力壁(筋かい3)	0	箇所	M	▲ 筋かい(ダブル)	
耐力壁(筋かい4)	0	箇所	N	◆ 制震装置	
耐力壁(筋かい5)	0	箇所	P	◆ 制震装置	
<b>③柱接合部金物補強工事</b>					
単独金物補強工事	2	箇所	Q	○	金物単独補強柱 ・柱または筋かい接合部に単独で金物補強工事を行う場合の箇所を集計します。 ※壁補強工事と同じ箇所の場合には、集計されません。壁補強工事に含まれます。 【参考価格】 3.5万円~6.0万円/箇所
<b>④劣化補修工事</b>					
劣化補修工事(壁)	3	箇所	R	★	劣化補修(壁) ・壁の劣化補修工事の箇所(現状→補強計画で改善されている箇所)を集計します。 ※壁補強工事と同じ箇所の場合には、集計されません。壁補強工事に含まれます。 【参考価格】 劣化補修(壁):7.0万円~12.0万円/箇所 劣化補修(柱):3.5万円~6.0万円/箇所
劣化補修工事(柱)	0	箇所	S		
<b>⑤基礎補強工事</b>					
増し打ち補強または新設工事	6	m	T	■	基礎部分補強 ・基礎の増し打ちまたは新設を行った箇所(補強計画で部分基礎を入力した箇所)を集計します。 ※「絵でみる耐震補強概算御見積書」にデータ連動する際に、小数点以下は四捨五入されます。
<b>⑥建物軽量化工事</b>					
屋根葺き替え工事	49	m <sup>2</sup>	U	■ 建物軽量化 重い → 軽い	建物軽量化 ・建物重量が現状→補強計画において、(重い→軽い)または(非常に重い→重い、軽い)となっている場合は、屋根葺き替え工事として集計します。 ※参考数量として、1階の面積を屋根面積として集計します。 屋根勾配は考慮していません。 【参考価格】 1.0万円~2.0万円/m <sup>2</sup>
その他軽量化工事	0	式	—	—	・その他軽量化工事については1式として入力します。
<b>⑦その他工事</b>					
その他工事	0	式	—	—	・その他工事は自由入力です。数量、単位、単価を入力します。